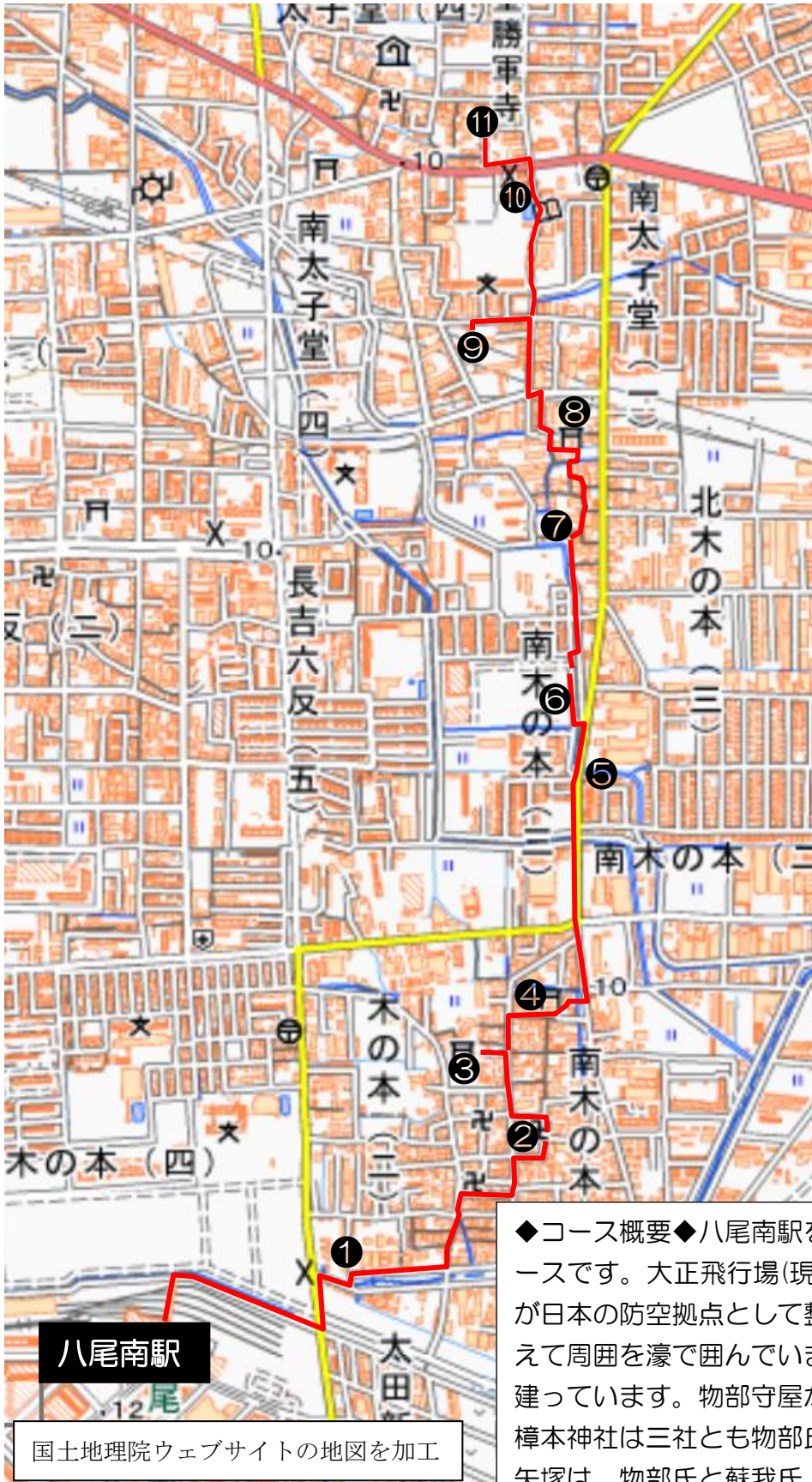


①物部・聖徳太子の古戦場 1日コース詳細図(距離4km・所要時間約4時間)



- 八尾南駅(スタート)
↓
①大正飛行場北濠
↓
②光蓮寺
↓
③樟本神社(木の本)
↓
④樟本神社(南木の本)・日羅寺
↓
⑤了意橋
↓
⑥防災公園(トイレ)
↓
⑦柏原船渡し場跡
↓
⑧樟本神社(北木の本)
↓
⑨弓代塚
↓
⑩鏑矢塚
↓
⑪大聖勝軍寺(ゴール)
※半日コースの植松から JR 八尾駅方面へは+1.4 kmです。

◆コース概要◆八尾南駅をスタート大聖勝軍寺をゴールにしたコースです。大正飛行場(現・八尾飛行場)は、太平洋戦争時に陸軍が日本の防空拠点として整備した空港です。排水と敵の来襲に備えて周囲を濠で囲んでいます。光蓮寺の門前に「稻城址」の碑が建っています。物部守屋が稻城を築いた場所と伝わっています。樟本神社は三社とも物部氏の祖神：布都大神を祀っています。鏑矢塚は、物部氏と蘇我氏・聖徳太子の戦いで、聖徳太子の命で矢を放った秦河勝の矢が埋まっていると伝わり、弓代塚はその弓が埋められていると伝わります。大聖勝軍寺は、聖徳太子のゆかりの寺院です。
大聖勝軍寺から①半日コースで物部守屋墳を経て JR 八尾駅方面に行くことができます。約 1.4 kmのみちのりです。